



倫理について
問われる時
私たちの
答えは
常に
同じです



行動規範

私たちの誠実さ

バクスターの成功は、私たちが結果に対して責任を持ち、誠実に行動することに基づいて達成されます。患者、医師、顧客、規制当局、投資家、そして社員が、日々の業務が誠実に遂行されることを私たちに期待しています。

職場における誠実さ

研究開発における誠実さ

製造における誠実さ

当社製品における誠実さ

販売・マーケティングにおける誠実さ

地域社会との関係における誠実さ

バクスターでの誠実さとは、正直で公正であることを意味します。私たちは約束を守ります。私たちは疑問の提起を促します。私たちは話し合いを尊重し、法定要件に従います。

私たちは誠実さを何よりも優先します。ここでは誠実さが最優先されます。



Baxter



あらゆる行動における倫理と遵守

バクスターの使命はシンプルです。生命を守るということです。

当社の持つすばらしい強みを強化することにより、日々これを成し遂げることができます。私たちの強みとは、医学的に必要な製品に焦点を当てたの多様なポートフォリオ、フランチャイズ全体で市場をリードする位置にいること、100を超える国でのグローバルな存在感、何十年にもわたって獲得した信頼されるヘルスケアブランドとしての当社の評判です。

当社の患者、顧客、投資家、規制当局、社員は当社がビジネス倫理および遵守の最高水準を満たすことを期待しています。これが当社の文化的価値の基礎となる原則が「あらゆる行動における倫理と遵守」である理由です。当社のグローバル関係者はこれが必ず実行されることを期待しており、同様に求めなければなりません。

バクスターで働く皆さんは倫理に基づく文化を推進し、正しい方法でビジネスを遂行する責任があります。社員一人一人が疑問や懸念を提起し、自分の行動に自信を持つようにすることが期待されています。各マネージャーは質問や懸念を歓迎し、真剣に取り組む環境を作る必要があります。

行動規範に精通するようにしてください。不明な点は積極的に答えを求めてください。倫理と遵守を保ちましょう。その結果、私たちはさらに強力な、競争に打ち勝つことができる、持続する企業になれるのです。

ホセ (ジョー) ・アルメイダ、会長兼最高経営責任者

バクスターの行動規範は次の4つの基本部分から構成されています。

会社には、実質的にあらゆる社員が従うべき規範が示されています。

製品には、当社製品の研究、開発、製造活動が従うべき規範が示されています。

顧客には、当社製品の販売およびマーケティング活動が従うべき規範が示されています。

私たちの世界には、投資家、規制当局、その他の社外関係者との当社
の関係において従うべき規範が示されています。

ツールボックス

行動規範で定められている基本規則に加え、社員が適正な判断を下す際に役立てられるよう、関係する方針、ガイダンスのために相談できる専門家、他にも情報を得られる場所について紹介しています。

目次

CEOからの手紙	4
会社	6
一般的に期待されること	7
雇用における企業行動	8
バクスターの資産と財産	9
正確なビジネス記録	10
利益相反	11
データのプライバシー	12
社員の贈答と接待	13
製品	15
ライフサイエンスの倫理	16
患者を守り、 高品質の製品を作る	17
環境・健康・安全性	18
サプライヤー	19
顧客	20
医療従事者との関係	21
患者との関わり	22
広告と販売促進	23
腐敗行為の禁止	24
競争遵守と独占禁止法	25
貿易規則厳守	26
ビジネスインテリジェンス	27
私たちの世界	28
「内部情報」と株式売買	29
報道機関と 投資家とのコミュニケーション	30
公的部門関連と政治活動	31
政府機関への情報の提供	32
懸念の問題提起と正しい行い	33
バクスターの取締役会、 Public Policy Committee (パブリック ポリシー委員会)、 Corporate Responsibility Office (コーポレートレスポンシビリティ オフィス)	35

会社

- 7 一般的に期待されること
- 8 雇用における企業行動
- 9 バクスターの資産と財産
- 10 正確なビジネス記録
- 11 利益相反
- 12 データのプライバシー
- 13 社員の贈答と接待

一人ひとりが、一つひとつの仕事で、会社の評価の守り手となります。バクスターは倫理に則ってビジネスを遂行します。大小に関わらず私たち一人ひとりの行動によって、バクスターの評価が決まります。



一般的に期待されること

バクスターの評価は、社員一人ひとりのビジネスのやり方を通して達成されます。当社の関係者との相互作用の一つひとつが、「誠実さを何よりも優先する」こと、つまりビジネスの成功において中心を占めるのは誠実さであることを示す機会となります。

当社は、他社とは異なるからという理由で当社のスタンダードを変えることはありません。当社は、財務目標を達成するために当社のスタンダードを妥協することはありません。

倫理的なビジネスのやり方は、全員の仕事の一部です。

社員の責任

- ❖ バクスターでの仕事に関する行動規範の全ての基準を理解して遵守する。
- ❖ 倫理的な行動を積極的に支援することで、遵守違反を防ぎバクスターの評価を守る。
- ❖ 取るべき正しい遵守行動に関して迷った場合は、マネジメント、Ethics and Compliance (倫理と遵守) 部、法務部、または専門家に相談する。
- ❖ 遵守違反があると確信または疑われる場合は、Ethics and Compliance ヘルプラインなど、この行動規範に示されているリソースを介してすみやかに状況を報告する。
- ❖ 行動規範またはバクスターの方針および手順の違反に関する調査に全面的かつ誠実に協力すること。

マネジメントの追加責任

- ❖ 誠実さを以って結果を出すことに責任を持つよう部下を鼓舞する。
- ❖ 遵守に関して躊躇せずに質問できるように、他者の力となりサポートするオープンな環境を作る。

スタンダードとこれを支える方針および手順は適宜変更されることがあるため、各人は仕事に関係する現行の法律、規則、規制、スタンダード、方針、手順を把握して遵守する責任があります。バクスターのイントラネット ウェブサイト上の Ethics and Compliance ホームページに本書の最新の現行版が掲載されています。

関係する法律、規則、規制、スタンダード、方針、手順への準拠を怠ったバクスター社員は、最悪の場合解雇を含む懲戒の対象となります。

中核をなす規範

誠実さと遵守

バクスター社員は、バクスターの方針および法定要件を遵守し誠実さを以って各自の目標を達成することに個人として責任があります。

オープンな意志の疎通

バクスター社員は、バクスターの方針および法定要件の遵守に関連する問題に関して、オープンで率直かつ徹底的な討論を奨励することに責任を持ちます。

疑問の提起

バクスター社員は、バクスターの方針または法定要件の遵守に関して疑問が生じた場合には、それを提起して解決することに責任を持ちます。

違反の報告

バクスター社員は、バクスターの方針または法定要件の違反が認められた場合は、マネジメント、法務部、財務部、人事部、または Ethics and Compliance ヘルプラインに報告しなければなりません。

協力

バクスター社員は、率直で正確、完全な情報を以って、監査、遵守評価、社内調査に全面的に協力しなければなりません。

無報復

バクスター社員は、バクスターの方針または法定要件の遵守に関する誠意ある懸念を提起した社員を罰したり報復してはなりません。



雇用における企業行動

バクスターの最大の力の一つは、優秀で意欲が高く多様な労働力です。バクスター社員は尊厳と尊敬の念を以ってお互いを待遇することが期待されています。

多様性とは非差別

バクスターは包括的で多様な人材を惹きつけ、動機付け、保持することに努めます。この取り組みの一環として、当社のポリシーは人種、皮膚の色、宗教、性別、国籍、年齢、障害、性的嗜好、性同一性又は表現、退役軍人のステータス又はその他法律により保護されている状態に基づく差別を禁じています。

ハラスメント

バクスターは、安全な職場を提供します。バクスターは、口頭または身体的ハラスメントあるいは威嚇を許容しません。

ドラッグとアルコール

バクスター社員は、バクスター社内でドラッグを所有、使用、違法に販売したり、飲酒の影響下またはドラッグの違法な使用の下で仕事をしてはなりません。バクスターは、ドラッグ及びアルコールフリーの職場を保証するため、ドラッグ/アルコールテストを受けることを社員に求めることができます。

最低雇用年齢

正社員は18歳以上でなければなりません。バクスターは、強制された、または年季奉公の労働（幼年労働を含む）を使用して製品を製造または販売することはありません。

これらのスタンダードに違反があった場合は、社員の上長、人事部、または法務部の代表者、Ethics and Compliance部、またはその他のマネージャーに報告する必要があります。

よくある質問

社員の人種や性的嗜好をジョークの種にする同僚がいます。適切なことですか？

いいえ。このような言動は当社の基準と相反する行為です。状況への対処を上長または人事部に依頼してください。

シフトの監督を担当する上司は昼食時にビールを飲みます。何が問題になりますか？

飲酒は適正な判断を損ない、職場の安全に関わるリスクが生じるおそれがあります。明確に許可された場合を除き、社員は職場で飲酒してはなりません。

ツールボックス

ポリシー

- 雇用機会均等
- ドラッグとアルコールの禁止
- 職場でのハラスメントの禁止
- 最低雇用年齢

リソース

- イン트라ネットのコーポレートポリシーサイト
- イン트라ネットの人事部ポリシーサイト
- バクスターイン트라ネットのグローバルインクルージョン&ダイバーシティサイト
- Baxter HR Center (電子メール: BaxHR4U@baxter.com、米国内およびプエルトリコの場合は、電話: 1-877-BaxHR4U (1-877-229-4748))。

連絡先

- Human Resources department (人事部)
- Legal department (法務部)
- Ethics and Compliance department (倫理・遵守部)

バクスターの資産と財産

バクスター社員は、バクスターの物的・知的財産および財務資産を維持、保存、保護する必要があります。

知的財産と秘密情報

バクスターの知的財産および秘密情報は貴重な資産です。社員はこのような資産の価値を最適化したり秘密を保つため適切な手順を踏まねばなりません。

例えば、バクスターが特許による保護を申請する予定がある、または申請中の革新技術、会社の商標またはサービスマークの使用に関する計画、著作権で保護された物に関する戦略について、社員は秘密を保つ必要があります。バクスターの権利を保護するため、企業秘密を適切に保護する必要があります。

法務部の承認を得た秘密保持契約なしにバクスター社外で秘密情報を共有してはなりません。秘密保持義務は、バクスター退職後も継続されます。

多くの場合、秘密情報はバクスター社内でも制限されています。秘密情報の共有は知る知る必要がある人に限定され、情報は他の人によるアクセスを制限することで安全に保たなければなりません。

バクスターの財務情報は秘密情報であり、承認を得ずに社外で共有してはなりません。

バクスターの秘密情報が承認を得ずに開示された場合は、不注意によるものであろうとなかろうと、すみやかに法務部に報告しなければなりません。

製品

社員は所属部署のガイドラインに従い製品を保護、保存、輸送する必要があります。

物的財産と在庫

設備および機器は良好な状態に保ち、盗難や誤使用に対して適正な保護対策を取る必要があります。バクスターの財産は、適正なマネジメントレベルによる承認を得ない限り、会社のビジネスの目的のみに使用します。

モバイルデバイス、電子メディア、インターネット、電子メールの使用これらは当社のビジネスにとってきわめて重要なツールです。バクスター社員は、これらのツールを保護するための予防措置を取らねばなりません。

機密性のビジネス情報、およびラップトップコンピュータ、外部ドライブ、ディスクなどのモバイルデバイスを盗難または不正なアクセスから保護するために合理的な注意を払ってください。

- ❖ データを符号化またはパスワードで保護する。
- ❖ 移動中はモバイルデバイスを身体から放さないか、ロックする。
- ❖ バクスターの秘密情報および電子メディアを保護する。
- ❖ 現地のデータ保護法を遵守する。
- ❖ 上記のツールは主にビジネスの目的で使用する。個人的な使用は偶発的なもののみ許される。
- ❖ バクスターのGlobal Acceptable Use of Information and Technology Policy (情報技術の許容される使用に関するグローバルポリシー)に従ってこれらのツールを使用する。

バクスターは、関係する法律に従い電子通信をモニターします。

ツールボックス

ポリシー

- ・ 認証ポリシー
- ・ グローバル経費報告書詐欺、濫用、誤使用
- ・ Global Acceptable Use of Information and Technology Policy (情報技術の許容される使用に関するグローバルポリシー)
- ・ Global information and security policies (グローバル情報およびセキュリティポリシー)

リソース

- ・ Financial Policies and Procedures Manual (財務ポリシーおよび手順マニュアル)
- ・ インtranetのコーポレートポリシーサイト
- ・ インtranetの知的財産サイト
- ・ インtranetの情報保護サイト
- ・ インtranetの法務部サイト
- ・ インtranetの財務部サイト
- ・ インtranetのコーポレートセーフティとセキュリティサイト
- ・ Notification Process for Reporting Lost or Stolen Data or Equipment (データまたは機器の紛失あるいは盗難報告に関する連絡プロセス)
- ・ インtranetのバクスターのグローバルプライバシーからのビジネス関係契約、サブ処理契約を含むデータ処理契約サイト

連絡先

- ・ Legal department (法務部)
- ・ Corporate Security (コーポレート セキュリティ)
- ・ Ethics and Compliance department (倫理・遵守部)
- ・ IT Global Help Desk Services (ITグローバルヘルプデスク サービス)

よくある質問

以前の同僚で、今は競合相手の会社に勤務する人が、バクスターのマーケティングデータを新しい雇用主と共有している疑いがあります。何か行動を起こすべきですか？

誰かがバクスターの知的財産または秘密情報を誤使用または不適切に開示していることに気付いた場合や、このような事態が起こっていると確信される根拠がある場合は、すみやかに法務部に報告してください。

バクスターのビジネス情報が入っているラップトップを紛失してしまいました。どうすればよいですか？

すみやかに上長、ITグローバルヘルプデスク サービス、セキュリティ、またはEthics and Complianceヘルプラインに連絡してください。

正確なビジネス記録

バクスターのビジネスには厳しい規制が定められています。バクスター社内・社外の関係者の多くが、当社ビジネスが誠実に記録されていることを信頼しています。不正確な記録は会社に法的リスクをもたらし、競争力における当社の優位を脅かします。

バクスター社員は、バクスターの要件に従い情報を正確かつ完全に記録しなければなりません。オリジナルのデータ（オリジナルの観察および活動の結果）は、最初に観察されたとおりに記録する必要があり、省略（仕様外）、推測、変更することはできません。書面による記録、電子版の記録を問わず、以下の記録には特に注意を払ってください。

- ❖ 財務記録（財務諸表、会計記入項目、裏づけとなる詳細情報など）

- ❖ 製造および研究に関する記録（生産データ、品質記録、研究試験結果など）
- ❖ 政府機関に提出する記録
- ❖ その他の事業関連記録（タイムレコード、-事業支出など）

記録管理

当社のビジネスを遂行する上で、記録を保存する必要があります。不要となった記録の定期的な除去は運営を改善します。

適正な記録管理を確実にするため、バクスター社員には以下が求められます。

- ❖ ビジネス、地域、部門に関する記録管理ポリシーまたは品質システムに従い記録を保持する。
- ❖ 少なくとも年一回は各自の管理下で文書を見直し、不要な記録が作成または保持されていないようにする。
- ❖ 係属中または予想される訴訟および政府による監査または調査に関わる全ての文書を保存する。

よくある質問

私の地域の四半期売上報告書は正確ではないと懸念されます。どうすればよいですか？

上長にオープンに話してください。それでも不安な場合は、コーポレート社内監査担当者またはEthics and Compliance部に連絡してください。

品質管理書に測定値を偽って記録している同僚がいるようなのですが、証拠がありません。私の懸念を報告するべきですか？

はい、あなたの懸念をすみやかに上長に知らせる必要があります。不正確な記録は当社製品に対する信頼を損ない、会社は不必要な賠償責任を負うおそれがあるため、品質記録は正確で完全なものであることが絶対的に重要です。

ツールボックス

ポリシー

- Financial Policies and Procedures Manual（財務ポリシーおよび手順マニュアル）
- 関係する記録管理ポリシーを所属事業部または部門の担当者から入手するか、Global Information Management Policy（グローバル情報管理ポリシー）を参照してください。

リソース

- イン트라ネットのコーポレートポリシーサイト
- イン트라ネットの財務部サイト
- イン트라ネットの法務部サイト

連絡先

- 事業部の財務担当者
- Legal department（法務部）
- Ethics and Compliance department（倫理・遵守部）

チェックリスト

- ✓ オリジナルのデータは100%正確である。
- ✓ 情報が全て含まれており完全であることを確認する。
- ✓ 文書は関係するポリシー、手順、規制、法的要件に適合している。

利益相反

社員のまたは請負業者のプライベートな利害関係がバクスターの利害関係の妨げとなる場合、あるいは妨げとなるように思われる場合は、利益相反が生じることがあります。社員はバクスターのために客観的かつ効果的に仕事をしなければなりません。

財務的利益相反は

本人または親族が、バクスターの競合相手、供給業者、販売店、ヘルスケア機関、業者と財務的利害関係（仕事、取締役）にある場合、生じることがあります。

本人または親族が、バクスターと競合する、ビジネスを行っている、またはビジネスを求めている会社に直接的または間接的に「かなりの経済的投資」を行っている場合、経済的な利害関係が存在する可能性があります。

以下の場合、「かなりの経済的投資」が存在します。

- ❖ 社員または親族がビジネスの発行済資本の1%以上を所有する場合。
- ❖ 当該投資が社員または親族の総資産の5%以上を占める場合。

内部利益相反は

あなたの家族、家庭内パートナー、その他近い間柄にある人が次のいずれかの場合、生じることがあります。(i) 同じ部門で働いている、(ii) 直属の管理者を共有している、(iii) 同じマネジメントチームのメンバーである、または (iv) あるポジションまたは他の人のポジションに影響を及ぼすまたは意思決定権限がある。間柄について上長に知らせ、利益相反があるかどうか判断を仰ぎ、対応を確認してください。

利益相反は

あなたがバクスターに対する責任と抵触するおそれがある副業を持っている場合、生じることがあります。

バクスターを通じて得た情報を利用して個人的なチャンスを得た場合、**事業機会の利益相反**が生じることがあります。社員は、バクスターの財産、情報、地位を利用して何らかの機会を自身のために利用してはなりません。社員はバクスターと競合してはならず、一般的に、機会が生じた場合にはバクスターの正当な利益を促進する義務があります。

上記の全ての状況において、バクスター社員は利益相反と思われることや実際の抵触をマネジメントに知らせなければなりません。利益相反と思われることや実際の抵触をバクスターのマネジメントが承認した場合は、承認の決定を文書化する必要があります。

ツールボックス

ポリシー

- 利益相反
- 親族の雇用に関するポリシー

リソース

- イン트라ネットのコーポレートポリシーサイト

連絡先

- 上長
- Human Resources (人事部)
- Legal department (法務部)
- Ethics and Compliance department (倫理・遵守部)

チェックリスト

- ✓ あなた自身または家族の誰かが、バクスターとビジネスを行っている、または行おうとしている供給業者、コンサルタント、販売店、その他の第三者と経済的利害関係にある、またはそのような会社を所有または運営している、あるいはそのような会社に勤務していますか？
- ✓ 上記以外であなたと近い関係にある人が、バクスターとビジネスを行っている、または行おうとしている供給業者、コンサルタント、販売店、その他の第三者に勤務していますか？
- ✓ あなた自身または家族の誰かが、バクスターの競合相手にかなりの経済的投資を行っていたり、勤務していますか？

上記で該当するものが一つでもある場合、利益相反の可能性があるため、上長に知らせて話し合い、適切に文書化する必要があります。

よくある質問

上長のいとこが人事部長です。どうすればよいですか？

あなたの上長の上司またはEthics and Compliance (倫理と遵守) 部へ通知します。彼らが開示義務および承認が必要かどうか判断します。

データのプライバシー

バクスターは患者、社員、顧客のプライバシーを尊重しています。当社のグローバルプライバシーポリシーはバクスターのプライバシー基準を定義し、当社のグローバル運営をガイドし、個人および患者の健康情報を保護するために同様の規制に従います。すべてのバクスターの社員はポリシーに関するオンライントレーニングを終了する必要があります。

患者の保護された健康情報 (PHI) および個人情報 (PI) の例:

- ❖ 患者のフルネーム、住所、電話、メール、支払い情報、
- ❖ 機器の識別子、IPアドレス、ウェブアドレスを含む患者の健康情報を処理する医療機器、
- ❖ 社員のフルネーム、住所、電話、メール、SSNなどの国の識別番号。

バクスターの社員、ビジネスパートナー、サービスプロバイダーは次のとおり、PHIおよびPIを保護しなければならない。

- ❖ PHIおよびPIの使用に関する法的・契約上の義務を把握する。
- ❖ データプライバシーに関係する法律に従い、PHIおよびPIを収集、使用、開示する。
- ❖ BaxSecure、GlobalScape、EncryptionなどのバクスターITが承認した技術ツールを使用してPHIおよびPIを守る。

よくある質問

PHIまたはPIが盗まれた場合は、どのような手順を踏めばいいですか？

ただちに上司、バクスターヘルプライン、Privacy@Baxter.comへ報告します。

私のプロジェクトはデータを国から国へ転送する必要があります。現地のデータ保護機関の許可を求めする必要がありますか？

各国のデータプライバシー規制により、データ転送前または転送中に特定のプライバシー遵守要件を満たす必要があります。詳しくは、最高プライバシー責任者、地域のプライバシーマネージャー、または現地のプライバシー責任者にお問合せください。

患者の健康情報または個人情報のデータ分析が含まれるプロジェクトがあります。特定の規則に従ったり、許可を得る必要がありますか？

各フランチャイズのグローバルフランチャイズ部長がPHI/PIに関連するデータ分析プロジェクトを承認します。詳しくはグローバルプライバシーオフィスへお問合せください。

ツールボックス

ポリシー

- Global Privacy Policy (グローバル・プライバシー・ポリシー)
- Global information and security policies (グローバル情報およびセキュリティポリシー)

リソース

- Notification Process for Reporting Lost or Stolen Data or Equipment (データまたは機器の紛失あるいは盗難報告に関する連絡プロセス)
- インtranetのグローバルプライバシーサイト
- インtranetの医療機器のセキュリティサイト
- インtranetの情報セキュリティサイト

連絡先

- Privacy@Baxter.com
- ヘルプデスクサービス (GHDS) 1.888.661.4437 (米国内)、1.512.891.2072 (米国外)
- バクスターのITセキュリティ
- バクスターのコアポレートセキュリティ

判断のガイド

PHIおよびPIを収集、保存、開示するために、以下のことを考慮してください。

- 適切なデータ処理の法的契約がありますか？バクスターの法務カウンシルへお問合せください。
- 必要な人へ通知しましたか？バクスターの人事部（社員向け）またはバクスターのマーケティング部（患者向け）にお問合せください。
- 現地のデータ保護機関の承認を得る必要がありますか？現地のバクスターの法務カウンシルへお問合せください。
- 必要なセキュリティ評価を完了しましたか？ITセキュリティチームへ連絡してください。

社員の贈答と接待

多くの文化では、控えめな価格の贈答や接待などの好意の交換は、ビジネスを遂行する際の一部となっています。しかし、不適切な贈答や接待の授受は、バクスターのビジネスおよび名声に有害である可能性があります。違法である場合もあります。

受け取ってもよいもの

一般的に、控えめな価格の贈答、接待、その他のビジネス上の好意は、そのような贈答や接待がビジネス関係、政治的関係、地域社会での関係改善に役立つものであれば、受け取ることが許されます。バクスター社員は、購入または契約の意思決定の過程で（明示的または暗示的な）購入同意を伴い意思決定に影響を与えるものでない限り、控えめな価格の食事、接待、ささやかな贈答を受け取ることができます。

状況によっては、バクスター社員は現地の習慣に従うため会社宛の高価な贈答を受け取ることができます。ただし、贈答はバクスターの財産として適切に会計処理されねばなりません。

受け取れないもの

- ❖ 相手が負担する過度の娯楽接待、旅行、供給業者後援イベントでの宿泊
- ❖ 供与側が同席しないスポーツイベント、コンサート、観劇等の入場券
- ❖ 営利会社が後援する「賞品」
- ❖ 等価のものを自分で返礼できないような価値がある贈答

さらに、バクスター社員は、贈答を勧誘したり、供給業者またはその他のビジネス相手に慈善運動支援を依頼することは許されません。

判断のガイド

医師、医療従事者、購買専門家などの公務員が関係する場合は、贈答や接待に関わる活動に参与する前に、必ず法務部に相談してください。

その他の場合は、控えめな価格の贈答、接待、その他のビジネス上の好意の交換は、以下の場合であれば一般的に許容されます。

- 関係する法定要件、規則、業界基準の下で許容されるものであること。
- 贈答または接待の理由が適正であること。
- ビジネス関係、政治的関係、地域社会の関係改善に合法的に役立つ。
- 等価のものを返礼することが承認されると思われる。
- あなたが現行の購入意思決定または購買プロセスに関与していない場合。
- バクスターの最上の利益のために行動するあなたの能力が損なわれないこと。
- 賄賂または不正なリベートの授受とはみなされ得ない場合。

よくある質問

供給業者から地元のスポーツイベントの入場券4枚を、自分が行けなくなったからあげると言われました。受け取ることができますか？

いいえ。供与側が同席しない場合、正当なビジネス関係を築く機会にはなりません。

業者と一緒に観戦することができますか？

入場券の金額が控えめな価格のものであり、将来話し合われる正当なビジネス関係があり、業者が現在入札に応じていない場合に限り、一緒に観戦することができます。あなたの事業部の現地の贈答と接待に関するポリシーを確認してください。より厳しい制約がある場合は事業部のポリシーが優先されます。



供与してもよいもの

私たちの業界では、贈答や、食事、娯楽、無料配布品など何らかの価値があるものを医師、病院スタッフ、ビジネスパートナー、公務員に供与することに関する規則が定められています。このような行動はすべて、この行動規範の「顧客」で述べられている *Relationships with Healthcare Professionals* (医療従事者との関係) 基準および *Prohibition of Corrupt Practices* (腐敗行為の禁止) 基準の対象となります。

米国内で医療従事者に贈答をする場合:

Global Interactions Policy (グローバルインタラクションポリシー) を守る必要があります。

米国外で医療従事者に贈答をする場合:

それぞれの国に居住する、または医療行為を行っている医療従事者に対する贈答、寄付金、財務支出に関する Global Interactions Policy (グローバルインタラクションポリシー) を守る必要があります。

その他の非政府のビジネス相手と贈答や接待を交換する場合、バクスター社員には以下が求められます。

- ❖ 現地の法律、規則、またはより厳しい事業部または地域のポリシーを遵守する。
- ❖ 贈答は適切で、合理的でかつ慣習に則った価値のものであること。
- ❖ 受け取る側の贈答に関するポリシーを守る。
- ❖ 現金、ギフト券、現金と同等のものとの交換しない。
- ❖ 賄賂または不正なリベートの授受と受け取られないようにする。
- ❖ 世間が贈答や接待の内容を知ったとしても当惑しないものであること。
- ❖ バクスターの最善の利益のために意思決定を行う能力またはそのような外観を損なわないよう努める。

よくある質問

業界の会合に出席したところ、抽選会でプロ仕様のデジタルカメラ一式が当たったと知らされました。もらっておいてもよいでしょうか？

いいえ。バクスターでは、そのような抽選会への参加は奨励されません。購入の意思決定や好意に影響を与えようとする可能性があるスポンサーにより「当選者」が選ばれることがよくあるためです。バクスターが費用を支出したイベントで獲得した賞品は、バクスターの財産となります。

取引先となりえる業者から、取引先選択チームメンバー1人ひとりにギフトバックをプレゼントされました。受け取ってもよいでしょうか？

いいえ。購入の意思決定または購買プロセスに関わっている最中に贈答を受け取ることはできません。

ツールボックス

ポリシー

- Global interactions Policy (グローバルインタラクションポリシー)
- No Solicitation (勧誘禁止) ポリシー
- Baxter Global Business Travel and Reimbursement Policy (バクスター グローバル出張および払い戻しポリシー)

リソース

- 本書の「医療従事者との関係」および「腐敗行為の禁止」基準
- U.S. Government Sales Ethics Standards (合衆国政府への販売倫理基準)
- イントラネットの Ethics and Compliance サイトに掲載されている、利益相反に関する情報開示プロセス
- イントラネットの政府に対するの販売サイト
- イントラネットのヘルスケア規制サイトおよびブレイック
- イントラネットのコーポレートポリシーサイト
- イントラネットの Global Citizens (グローバル市民) サイト
- イントラネットの Global Purchasing and Supplier Management (グローバル購買および供給業者管理) サイト
- イントラネットの Global Interactions Policy (グローバルインタラクションポリシー) サイト

連絡先

- Legal department (法務部)
- 財務担当者
- Ethics and Compliance department (倫理・遵守部)
- Vice President of Global Purchasing (グローバル購買部のヴァイスプレジデント)
- Baxter International Foundation (バクスター国際基金)

製品

- 16 ライフサイエンス倫理
- 17 患者を守り、高品質の製品を作る
- 18 環境・健康・安全性
- 19 供給業者

文化的規範は現地によって異なる場合がありますが、バクスターの原則に基づいた運営における根本的な信念は揺るぎません。当社は、いかなる市場においても公正な競争を展開します。これが、誠実さに対する当社のコミットメントであり、バクスターの製品に競争力を与える源なのです。



ライフサイエンス倫理

医薬製品開発におけるバクスターの専門性は、生命を守るという当社の使命の重要な部分を占めます。バクスターはまた、医薬製品や治療を商品化する前に、患者と社会に対するリスクと恩恵を慎重に考慮しなければならないことを認識しています。

バクスターまたはバクスターの指導の下で行われる研究には以下が求められます。

- ❖ 関係する法律、規則、一般に認められた倫理および職業基準に適合すること。
- ❖ 臨床試験に参加する人の生命、健康、プライバシー、尊厳を守ること。
- ❖ 研究における動物の使用を可能な限り最小限に限定し、他に有効な科学的代替手段がない場合は、研究における動物の良心的な使用と最高水準のケアをサポートする。

バクスターは、結果に関わらず、法的に求められる場合は、公的にアクセス可能な臨床試験登録簿（www.clinicaltrials.gov; EU PAS Register）において、プロトコル情報や結果を含む臨床試験に関する情報を共有することに努めています。EudraCTデータベースに送信された臨床試験のプロトコル情報は臨床試験登録

www.clinicaltrialsregister.eu.において、公的に利用できます。また、この臨床試験情報を論文審査のある専門誌や科学および医学会議での発表を通して、科学および医薬コミュニティや臨床試験を担当した調査員と共有すると共に、広く公開します。

このような倫理原則は、バクスターの指導の下で外部の開発業務受託機関、コンサルタント、第三者業者により行われる作業にも適用されます。



ツールボックス

ポリシー

- 研究、試験、トレーニングにおける人のケアおよび動物の使用に関するポリシー

リソース

- 生命倫理ポジション報告書
- イン트라ネットのコーポレートポリシーサイト
- イン트라ネットのPurchasing and Supplier Management（購買および供給業者管理）サイト
- イン트라ネットのChief Scientific Officerサイト

連絡先

- Life Sciences and Operations department（ライフサイエンス・オペレーション部）
- Legal department（法務部）
- Ethics and Compliance department（倫理・遵守部）

よくある質問

製品の販売予定がない国でフェーズIIIの臨床試験を実施することを検討中です。これは容認できることですか？

いいえ。臨床試験に関係する国際基準では、製品が販売される予定のない市場での臨床試験の実施は奨励されていません。

バクスターのために研究に従事する開発業務受託機関は、バクスターのポリシーを遵守する必要がありますか？

はい。バクスターの指導の下、またはバクスターのために行われる研究は、バクスターのポリシーに準拠して実施されなければなりません。

国で臨床試験の実施および援助してくれる臨床研究機関へ連絡することを検討中です。国外で承認が必要ですか？

はい。国が臨床試験を実施する必要がある場合、ライフサイエンス・オペレーションチームへ連絡してください。国はBaxSSRと呼ばれる公式のプロセスを経て、承認された場合、LS&Oが臨床試験を実行します。

患者を守り、高品質の製品を作る

安全で有効な生命持続製品を患者に届けることは、当社の仕事の最も重要な側面です。バクスターの名声は、高品質の製品を市場に安定供給する当社の能力を礎として築かれています。顧客の信頼を守るため、品質に妥協なき献身を示すことがバクスター社員一人ひとりに期待されます。

バクスター社員には以下が期待されます。

- ❖ グローバル品質システムに適合する質の高いサービスを提供する。
- ❖ 製品品質および品質システムのチャンピオンとして行動する。
- ❖ 規制当局に対するコミットメントを満たす。
- ❖ 品質に関する懸念が生じた場合は、すみやかに上司や適切な品質担当者に問題を提起する。
- ❖ 製品に関する全ての苦情を1営業日以内にProduct Surveillance (製品サーベイランス) に報告する。
- ❖ あらゆるソースからの全ての有害事象を1営業日以内にGlobal Patient Safety (グローバル患者の安全) に報告する。
- ❖ 所属部門の Standard Operating Procedures (SOP, 業務手順書) を完全に理解し、研修を受け、遵守する。

よくある質問

規定回数の点検を実施していない新入社員がいると懸念されます。どうすればよいですか？

適切な対応が取られるように、あなたの懸念をすみやかに上司および品質マネージャーに知らせてください。

試験データの中に疑わしいものが見つかりました。現地で処理可能だと上司に言われました。この問題を知らせるべき人が他にいますか？

はい、この問題について、すみやかにGlobal Quality Compliance (グローバル品質コンプライアンス) に知らせる必要があります。

ツールボックス

ポリシー

- Global Quality Policy (グローバル品質ポリシー)

リソース

- 品質マニュアル要件
- イン트라ネットの品質サイト
- イン트라ネットのRegulatory Affairs and Pharmacovigilance (規制業務・医薬品の安全対策) サイト
- イン트라ネットのBrand Integrity (ブランドインテグリティ) サイト
- イン트라ネットのGlobal Patient Safety (グローバル患者の安全) サイト

連絡先

- Quality Management (品質管理) 担当者
- Quality System (品質システム) 担当者
- Legal department (法務部)
- Ethics and Compliance department (倫理・遵守部)
- Product Surveillance (product complaints) (製品調査(製品苦情)部)
電話: 1-800-437-5176
Fax: 1-224-270-4022またはメール: corporate_product_complaints_roundlake@baxter.com
- Global Patient Safety (Drugs/Pharmaceuticals) (グローバル患者の安全(医薬品/製薬))
電話: 1-847-948-4977 (米国のみ)
米国外でのレポートについては、現地のGPS担当者または、当社のグローバル機関 Global_Pharmacovigilance_deerfield@baxter.com までご連絡ください。



環境・健康・安全性

バクスターは、環境・健康・安全性 (EHS) における世界リーダーであるための尽力を惜しみません。当社のEHSポリシーは、以下の目的で策定されています。

- ❖ 社員、近隣社会、環境を保護する。
- ❖ 最も良く発揮される管理基準およびシステムを活用して規制への準拠を含むEHS問題を管理する。
- ❖ 資源を節約し、コスト削減に努め、当社の製品、サービス、運営に関連し得るEHSへの悪影響およびリスクを最小限に抑える。
- ❖ 持続可能な実践および地域社会を推進する。

私たちは、関係する全てのバクスターおよび政府のEHS要件を把握し、従う必要があります。私たちは、自身の安全と同僚の安全を確保するようなやり方で仕事をする必要があります。事故、緊急事態、法定要件またはポリシーへの既知の不適合は、すみやかに報告し、対処されなければなりません。



ツールボックス

ポリシー

- Environmental, Health and Safety and Sustainability Policy (環境・健康・安全性・持続性に関するポリシー)
- EHS Requirements Book (環境・健康・安全要件集)

リソース

- イン트라ネットのEnvironment, Health and Safety (環境・健康・安全) サイト

連絡先

- 現地のEHSマネージャー
- Ethics and Compliance department (倫理・遵守部)

よくある質問

仕事に関連した軽度の負傷を報告する必要がありますか？ 所属施設の長年にわたる安全記録に瑕がつくかもしれません。

はい、EHSの成績は、真実に基づく報告によらなければなりません。適切な場合は、すみやかに医師の診察を受けてください。

毎週安全手順に従い作業内容を文書化する必要がある場合、前回手順を行ってから何も変わっていないことが確信されるならば、この手順を数週間省略してもよいですか？

いいえ。必要な手順は必ず実施してください。手順に関して疑問が生じた場合は、上長に提起するか、手順改訂プロセスを経てください。

要件への準拠の期日が過ぎてしまっても、費用のかさむ環境機器のアップグレードを、予算に余裕ができる来年まで延ばしてもよいですか？

いいえ。バクスターの位置づけは、法定要件に準拠することにあります。しかし、バクスター法務部に連絡して、準拠への特例または期日延長の取得などの選択肢がないか調べてもらうことはできます。

供給業者

バクスターは、顧客のために高品質の製品を生産するため供給業者のネットワークを頼りにしています。バクスターの全ての供給業者が、誠実さを以ってビジネスを遂行するという当社のコミットメントを共有することが非常に重要となります。

供給業者と契約または対応する際に、バクスター社員は以下が求められます。

- ❖ 要件を明確に定義し、公正でオープンな競争環境で契約する。
- ❖ 定評があり有資格の供給業者であることを確認する。
- ❖ 供給業者との契約により、実質的な利益相反またはそのように思える状況が生まれないことを確認する。
- ❖ バクスターの要件に従い、サービス、材料、構成部品、製品を購入する前に供給業者を評価し、承認し、契約する。
- ❖ バクスターのEthics and Compliance Standards for Suppliers (供給業者に関する倫理および準拠基準)、または供給業者の倫理および準拠基準がバクスターで期待される基準に合う場合は供給業者の基準を契約書に盛り込む。
- ❖ ビジネスパートナーを会社として推薦する前に、Corporate Communications (コーポレート コミュニケーションズ) の許可を得る。
- ❖ Global Purchasing Policy (グローバル購買ポリシー) を守る。

よくある質問

供給業者の製品の品質と供給源に不安を感じています。どうすればよいですか？

懸念事項はただちにマネジメントおよびGlobal Supplier Quality (グローバル供給業者品質部) へ連絡してください。

当社の供給業者リストを、募金活動の一環として外部の慈善団体に渡してもよいですか？

いいえ。供給業者リストは貴重な資産であり、秘密情報とみなされます。マネジメントの承認を得ずに、絶対に供給業者リストをバクスター社外に開示してはいけません。

ツールボックス

ポリシー

- Justification for External Preclinical Studies (外部前臨床試験の根拠)
- Representing Baxter Externally Policy (外部でバクスターを代表するポリシー)
- No Solicitation (勧誘禁止) ポリシー
- Global Purchasing Policy (グローバル購買ポリシー)

リソース

- 本書に記載されている「ライフサイエンス倫理」、「利益相反」、「贈答と接待」、「腐敗行為の禁止」基準。
- バクスターのEthics and Compliance Standards for Suppliers (供給業者に関する倫理と遵守規準)
- www.baxter.comにおけるPartners and Suppliers (パートナー・供給業者) のサイト
- イン트라ネットのSupply Chain and Purchasing and Supplier Management (サプライチェーン・購買・供給業者管理) サイト
- イン트라ネットのコーポレートポリシーサイト
- イン트라ネットのEthics and Compliance (倫理・遵守) サイト
- イン트라ネットのGlobal Citizens (グローバル市民) サイト
- イン트라ネットのResearch and Development (研究・開発) サイト
- イン트라ネットのGlobal Chief Scientific Officer (グローバル最高科学責任者) サイト

連絡先

- Vice President of Global Purchasing & Supplier Management (グローバル購買・供給業者管理部のヴァイスプレジデント)
- Global Supplier Quality (グローバル供給業者の品質部)
- Legal department (法務部)
- Ethics and Compliance department (倫理・遵守部)



顧客

- 21 医療従事者との関係
- 22 患者との関わり
- 23 広告と販売促進
- 24 腐敗行為の禁止
- 25 競争遵守と独占禁止法
- 26 貿易規則厳守
- 27 ビジネスインテリジェンス

当社の事業環境では、顧客のための正しい行いは生命を救い、間違った行いは安全性を損なうおそれがあります。バクスターのビジネスにとって、カスタマーリレーションは非常に大切です。このため、社員が誠実さを以ってあらゆる注文を遂行する助けとなるように、バクスターの営業活動および供給業者に関するポリシーで倫理上の境界線が明確に定義されている必要があります。



医療従事者との関係

バクスターと医療従事者との関係は、世界各国で施行されている厳しい規制により制約されます。医療従事者とは、ヘルスケアの提供に直接的または間接的に携わり、バクスター製品を購入、処方、リース、推奨、使用する可能性のある個人または企業を指します。

贈答、食事、娯楽、謝礼、後援費付き旅行や寄付金など、支払いや何らかの価値があるものの供与に適用される規則は複雑で、国ごとに異なります。これらの規則への不適合の結果として、高額な罰金や時には刑罰が科せられる可能性があります。関係する全ての法律について理解し、遵守することが重要です。

バクスターでは、世界の各地域ごとに医療従事者との相互関係に適用されるポリシーが確立されています。医療従事者に提供されるあらゆる支払いまたは利益は、医療従事者の居住する、または医療行為を行っている国または地域のポリシーを遵守したものである必要があります。

米国内、米準州、プエルトリコ:

- ❖ 当社の行為はグローバルインタラクションポリシーおよび米国ヘルスケア規制方針を指針としています。薬事規制担当法務部およびEthics and Compliance部にお問合せください。

米国外:

- ❖ グローバルインタラクションポリシーはこの種の行為を監督しています。詳しくは、法務部、Ethics and Compliance部、財務部にお問合せください。

一般的に、医療従事者に提供されるあらゆる支払いまたは利益は、以下の基準に適合している必要があります。

- ❖ すべての支払いおよびその他の価値の譲渡は正確に文書化され、透明性がなければならない。
- ❖ 法務部の承認を得ずに、会社に影響を及ぼすような販売その他の意思決定には、直接的・間接的を問わず、絶対に支払いを結び付けてはならない。*
- ❖ 支払いは、正当なサービスの対価、あるいはバクスターまたは科学界全般に価値のある正当な研究または教育の支援としてなされなければならない。
- ❖ バクスターは、サービスに対して公正な市場価値以上の価額を支払うことはなく、臨床または医学に関する教育および研究に必要なとされる以上の価額を支払うことはない。

*米国外の国によっては、特殊な状況下で上記のような支払いが許される場合もある。法的承認を得る必要がある。

ツールボックス

ポリシー

- Global interactions Policy (グローバルインタラクションポリシー)
- 米国ヘルスケアの規制方針
- Global Product Donations Policy (グローバル製品寄贈ポリシー)

リソース

- イントラネットのGlobal Interactions Policy (グローバルインタラクションポリシー) サイト
- イントラネットの米国ヘルスケア規制サイト
- 米国ヘルスケア規制マニュアル
- イントラネットのコーポレートポリシーサイト

連絡先

- Regulatory Law Department (薬事規制担当法務部)
- Country Legal counsel (国別法務カウンセル)
- Ethics and Compliance regional counsel (倫理・遵守地域カウンセル)
- Legal department (法務部)

よくある質問

必要とされるコンサルティングサービスを提供するために、バクスターで医師を雇用することはできますか？

はい、次のような条件付きで可能です。サービスに対する正当な必要性がある。当該サービスを遂行する資格が医師にある。当該サービスの対価が公正な市場価値を超えない。バクスター法務部の承認を得た契約書を作成する。当該サービスがバクスターにより適正に使用される。

長年の顧客である医師から、コンサルティング料を払えば当社製品の購入量を増やすと仄めかされました。どうすればよいですか？

その医師の提案には応じず、所属上長に知らせてください。バクスターは、サービスに対する正当な必要がある場合のみ対価を支払います。また、そのようなサービスは事前に識別されねばなりません。

医療従事者をスポーツイベントに招待してもいいですか？

いいえ。この種の行為は許可されません。

患者との関わり

バクスターは医療従事者を雇用しています - 医師、看護師、サービス技術者は、クリニック、教育センター、増加している患者の自宅での在宅介護療法において、直接患者と関わります。当社の社員やバクスターの委託業者は患者と関わる際、常に礼儀正しく、尊厳と尊敬の念を持って患者を扱い、人種、皮膚の色、性別、年齢、宗教的信念、性的指向と無関係であることが期待されています。これは同僚との関わり方と同じことが期待されています。加えて、患者の自宅で行われる場合は、患者の家族、友人、所有物に対して、クリニックで行われるのと同じレベルの尊厳を示します。

バクスターにより雇用された医療従事者は専門臨床登録を有している場合は、登録機関の専門規範またはバクスターの行動規範でいずれか厳しい方の規範に基づいて、勤務することを期待されています。患者と関わるすべてのバクスターの社員は自身の安全と患者の安全に責任があり、生命を守るために質の高いサービスと製品を提供する使命に則って行動します。

患者とのあらゆる関わりにおいて、患者とヘルスケアプロバイダーとの関係性および信頼を尊重しなければなりません。バクスター製品を継続するよう患者に圧力をかけてはいけません。バクスター製品に関するあらゆる情報は真実であり、臨床的証拠、均衡、および認可あり実証できるものであるべきです。ラベルで提供される情報の唯一の例外はバクスターの医療従事者が承認適応症外の使用に対応する場合です。患者に提供された補助資材は、使用される国の正しい承認経路を通じて承認されなければなりません。

患者の秘密保持

患者個人、医学的状況、または療法を特定するために使用される個人情報 は秘密が保たれ、バクスターのグローバルプライバシーポリシーに沿って保護されなければなりません。詳しくは、この行動規範のデータのプライバシーのセクションをご覧ください。

ツールボックス

ポリシー

- Global interactions Policy (グローバルインタラクションポリシー)
- Global Privacy Policy (グローバル・プライバシー・ポリシー)

リソース

- イン트라ネットのGlobal Patient Safety (グローバル患者の安全) サイト

広告と販売促進

バクスターは製品およびサービスの誠実かつ正確な記述に努めているため、当社の顧客はバクスターを信頼することができます。



広告と競合各社

バクスター社員は、競合他社の製品やサービスを不当に批判してはなりません。また、安全性と有効性に関して製品を比較する場合は、必ず適正な臨床データの裏づけが必要です。国によっては、他社またはその製品やサービスに関する言及が一切禁止されている場合もあり、このような場合には法律遵守を確実にするため特別に注意を払う必要があります。

販売促進

製品やサービスに関する広告、パンフレット、発表を含む、全てのバクスター販売促進資料は真実であり、誤解を招かず、リスクと恩恵についてバランス良く示す必要があります。販促資料は、臨床試験など適正な裏づけがある必要があり、虚偽の情報や紛らわしい情報が記載されてはなりません。

承認適応症外の販売促進

バクスター社員は、適正な規制当局による承認前の製品の販促や、未承認の使用方法について製品を宣伝することは禁止されます。販促促進してよい内容は、製品の承認済みラベルにより裏付けられている内容です。

よくある質問

多くの医師が、そのような使用が承認されていないのに、ある特定の処置に当社製品を使用しています。この処置に当社製品を使用することについて顧客と話し合うことは適切ですか？

いいえ。バクスター社員は、未承認または適応とされていない使用または適応に関して当社製品を販促または宣伝してはなりません。米国では、当社製品のラベル明記外の使用に関する全ての質問や問合せは、Medical Affairs宛に行う必要があります。米国外では、その国または地域のMedical Affairsに質問することが望ましいと言えますが、必要な場合は、承認適応症外の情報に関する要望に回答しても構いません。ただし、そのような回答が事実に基づくものであり、販促的性格でないこと、また要望と回答を文書化することが条件となります。

ツールボックス

ポリシー

- Global interactions Policy (グローバルインタラクションポリシー)
- 米国HCPへの販促目的の無料製品の提供

リソース

- イン트라ネットのGlobal Regulatory Affairs (グローバル規制業務) のサイト
- イン트라ネットの米国ヘルスケア規制サイトおよびブレイブブック

連絡先

- Global Regulatory Affairs/Advertising and Promotion (グローバル規制業務/広告および販売促進) チーム
- Medical Affairs (医療業務) チーム
- Regulatory Law Department (薬事規制担当法務部)
- Ethics and Compliance department (倫理・遵守部)
- Legal department (法務部)

腐敗行為の禁止

バクスターが事業を行っているあらゆる国の法定要件で、公務員に対する不適切な支払いが禁止されています。世界の多くの国や地域では、公共部門で勤務する医師や病院管理者などの医療従事者が公務員に含まれます。

バクスター社員は、以下の目的で、直接的・間接的を問わず、何らかの価値のある支払いを公務員にすることは禁止されています。

- ❖ ビジネスを獲得または保持するため、または公務員、政党、行政官候補、公的国際団体の行為または意思決定に不適切な影響を与えるため。
- ❖ 不適切な優位を得るため。
- ❖ 個人、顧客、企業、会社代表者の行動に不法に影響を与えるため。

正確な帳簿と記録

バクスターの全ての役員、社員、代理人は、バクスターの社内会計管理と一致し、実際の取引および支払いを示す記録の正確性と透明性を保つことが求められます。

第三者との契約

バクスターは、代理人、代表者、独立した請負業者、コンサルタント、販売店、供給業者など、第三者とのパートナーシップにより患者に対する義務を果たす場合が多くあります。関係者とのバクスターの信頼関係を守るため、第三者との関係を選択しモニターするバクスター社員には以下が求められます。

- ❖ 第三者パートナーに関して十分な相当の注意を払い、定評があり有資格であることを保証する。
- ❖ 第三者との関係を文書化し、全ての取引に透明性があることを保証する。
- ❖ バクスターが製品またはサービスの対価として支払う額が公正な市場価値を上回らないことを検証する。
- ❖ 第三者が、バクスター社員が直接遂行することが禁止されるような活動にバクスターのために携わっていないことを確認する。
- ❖ イン트라ネットのコーポレートポリシーサイトにあるバクスターの国際禁止第三者に関するポリシーを守る。

政府契約

世界の多くの国や地域では、政府機関に対する販売に携わるバクスター社員は、政府への販売に関する特別な法律や規則を確実に遵守する責任もあります。政府に対する販売は、必ず法務部を関与させます。

ツールボックス

ポリシー

- Global interactions Policy (グローバルインタラクションポリシー)
- Global Product Donations Policy (グローバル製品寄贈ポリシー)
- International Anticorruption Third Party Policy (国際腐敗行為禁止の第三者ポリシー)

リソース

- 本書に記載されている「正確なビジネス記録および供給業者」基準
- イン트라ネットの財務部サイト
- イン트라ネットのコーポレートポリシーサイト
- イン트라ネットの米国ヘルスケア規則サイト
- イン트라ネットの政府に対する販売サイト
- イン트라ネットのInternational Anticorruption Third Party Policy (国際禁止の第三者ポリシー) サイト
- イン트라ネットのGlobal Interactions Policy (グローバルインタラクションポリシー) サイト
- Financial Policies and Procedures Manual (財務ポリシーおよび手順マニュアル)
- U.S. Government Sales Ethics Standards (合衆国政府への販売倫理基準)

連絡先

- Ethics and Compliance regional counsel (倫理・遵守地域カウンセラー)
- Legal department (法務部)
- Corporate Audit (コーポレート監査)
- Government Sales department (政府販売部)

よくある質問

バクスター製品の登録を補佐してもらうため契約した代理人から、「事態を進めやすくする」ため50,000ドルの追加料金を要求されました。これは懸念材料ですか？

そのとおりです。バクスターは、資金の目的と使用に関する明確な理解なしに資金を出すことはありません。また、賄賂やその他の不適切な目的で資金が使用されないことを保証する必要があります。法務部またはEthics and Compliance部に連絡して、このような状況への対応に助力を依頼してください。

競争遵守と独占禁止法

バクスターは自由で公正な競争を信じています。品質、有効性、価格に基づき製品を販売しています。一般的に、当社の行動には以下の基準が適用されます。例外に関する明確な説明や事前承認について、法務部と緊密に連携してください。

他社とのコミュニケーション

他社と以下を共有してはいけません。

- ❖ 価格、販売、マーケティング、在庫、生産、供給コスト、研究開発、供給に関する情報を含む秘密情報。
- ❖ 顧客、供給業者、業者との契約条件。
- ❖ 入札、見積り、価格提示、顧客および政府機関との提案依頼書への回答。

- ❖ 顧客、供給業者、業者との取引を拒否するかどうかの情報。

顧客または販売店との

コミュニケーション以下に関して顧客または販売店に連絡してはいけません。

- ❖ 顧客/販売店の競合相手との取引をバクスターが拒否するかどうか。
- ❖ 顧客の競合相手に対するバクスターの請求価額。

特定の販売方法は

法律に反することがあります

- ❖ 抱き合わせ販売：製品の購入条件としてある製品も併せて購入するよう顧客に要求する、あるいは幾つかの製品の一括購入（または購入の約束）を条件に製品価格を割引くこと。
- ❖ 最低再販売価格：顧客/販売店が購入するバクスター製品に請求する最低再販売価格に関して顧客/販売店と合意すること。
- ❖ 排他的契約：顧客/販売店と排他的な取引または販売契約を結ぶこと。

このようなカテゴリーにある行為がある場合、法務部へ連絡してください。

よくある質問

競合関係にある営業担当者が、あくまでも参考の目的で価格情報の交換を希望しています。これは適切なことですか？

いいえ。価格情報の交換は、価格維持の合意の証拠となる（またはそのように認識される）おそれがあります。

競合関係にある営業担当者が、政府機関への入札で「協調」すべきかどうか知りたがっています。これは適切なことですか？

いいえ。入札で協調することは「談合」となる可能性があり、結果として刑罰の対象となるおそれがあります。そのような要望を受けたときはただちに法務部へ連絡してください。

ツールボックス

ポリシー

- Global Competition Compliance Policy (グローバル競争遵守に関するポリシー)

リソース

- イン트라ネットのコーポレートポリシーサイト
- U.S. Government Sales Ethics Standards (合衆国政府への販売倫理基準)

連絡先

- Legal department (法務部)
- Ethics and Compliance department (倫理・遵守部)

貿易規則厳守

バクスターは、輸出入統制など、関係する貿易規制の遵守に努めています。これらの法律に違反すると、顧客に製品やサービスを提供するバクスターの能力を危うくするだけでなく、重い罰金やその他の罰則がバクスターに科せられることがあります。

貿易規制は複雑です。社員はバクスターの貿易規則厳守に関するポリシーに従う必要があります。規制に関連する疑問は、Ethics and Compliance部に提起してください。

従う必要のある重要な規制の例には以下のものがあります。

制裁措置

米国は幾つかの国に制裁措置や貿易制限を課しています。国家に対する米国の制裁措置およびその他の制裁措置の最新情報は、米国財務省Office of Foreign Asset Control (外国資産管理庁) の制裁措置プログラムリストを参照するか、法務部にお問合せください。

拒否される者

テロリストに指定された特定の個人、グループ、組織、テロリズムの支援者、麻薬商人とビジネスを行うことは禁止されます。

禁止される活動

特定の国で化学兵器または生物兵器の開発、弾道ミサイルの開発、微妙な原子力活動に携わる「エンドユーザー」との取引は禁止されます。

排斥禁止の制約

アラブ連盟によるイスラエル排斥を支援することは禁止されます。

制約を受ける製品と技術

特定の製品、ソフトウェア、技術は、平和利用の目的で友好国の適正な顧客に出荷される場合でも、輸出承認証が必要となります。米国内に居住するバクスター社員を含む、外国人への技術データの転送は輸出と見なされません。

商品の分類

適正な関税を決定するため、輸入品が正確に分類され、正しい関税番号が割り当てられていることが要求されます。

評価額

商業文書で商品を過小評価して関税を下げようと試みることは禁止されます。

ツールボックス

ポリシー

- 貿易規則厳守 - 輸出制限および経済制裁に関するポリシー

リソース

- バクスターのグローバルサプライチェーン - インターネットの国際貿易・税関サイト
- U.S. Department of Commerce Bureau of Industry and Security www.bis.doc.gov
- Foreign Asset Control's sanction program list <http://www.treas.gov/offices/enforcement/ofac/programs>

連絡先

- Ethics and Compliance department (倫理・遵守部)
- Baxter International Trade and Customs group (バクスター国際貿易・税関グループ)

考慮すべき質問

- 取引には、貿易制限または禁止対象国の個人または組織への製品の出荷、あるいはそのような個人/組織とのビジネスの遂行または技術の共有が含まれるか?
- 排斥活動への関与の合意または排斥関連情報の要請を伴う貿易取引を認識しているか?
- 不正確な関税情報または不正確な価値の記載など、不正確な文書化を伴う貿易取引を認識しているか?
- 工場またはオフィスの訪問客が、制限/禁止対象国からの人物または拒否者リストに記載されている人物であると懸念されるか?
- 最終目的地が、文書に記載されている所とは異なる場合、取引に疑惑や「危険」を感じるか?例えば、出荷内容は電源電圧が110Vの国向けの電気機器であるのに、文書に記載されている目的地にて使用される電源電圧は220Vである。矛盾しないか?

上記のうち一つでも該当するものがあった場合、あなたの懸念をInternational Trade and Customs (国際貿易・税関) グループ、法務部、またはEthics and Compliance部に相談し、確認してもらってください。

ビジネスインテリジェンス

当社が事業を行っているグローバルで変化の速い環境では、情報は非常に重要です。バクスターは、ビジネスを遂行し成功させるために必要なビジネス情報を合法的かつ倫理的な方法で入手することに努めます。

バクスター社員および代理人は、以下の種類の活動に関与することで、ビジネス情報の追求における当社の誠実さを損なってはけません。

- ❖ 詐欺または詐称。
- ❖ 不法侵入または侵入などの侵略的手法。
- ❖ 贈答、賄賂、強制による秘密情報の入手。
- ❖ 企業秘密に関する法律により保護されている情報の提供の勧誘または受領。

- ❖ 正当な秘密保持契約に対する違反。
- ❖ バクスター社員に禁止されている活動に第三者を関与させること。

チェックリスト

バクスター社員は、業界の最新動向を把握するため見本市に行くことが頻繁にあります。この種のイベントに参加する場合、幾つかの基本原則を心に留めて参加してください。

- ✓ バクスター社員は、バクスターへの所属が正確に記述されたネームバッジを常に着用する必要があります。
- ✓ バクスター社員は、見本市で相手に誤解を生じさせるような方法や欺瞞により情報を入手してはいけません。
- ✓ バクスター社員は、許可を得ずにプライベートまたは招待者限定の場所に立ち入ることは許されません。

ツールボックス

ポリシー

- Global Industry and Competitive Intelligence Policy (グローバル産業および競争インテリジェンスに関するポリシー)

リソース

- 本書の「ヘルスケアプロバイダーとの関係」および「腐敗行為の禁止」基準
- イントラネットのコーポレートポリシーサイト
- イントラネットの政府に対するの販売サイト
- イントラネットのRenal Global Marketing Competitive Intelligence (透析製品事業部グローバルマーケティング競争インテリジェンス)サイト
- U.S. Government Sales Ethics Standards (合衆国政府への販売倫理基準)

連絡先

- Legal department (法務部)
- Ethics and Compliance department (倫理・遵守部)

よくある質問

ある競合相手に関する産業情報を収集するよう頼まれました。これを遂行するには、バクスターのポリシーにやむをえず違反することになります。この情報収集に第三者のコンサルタントを関与させることはできますか？

いいえ。バクスター社員に禁止されている活動に関与させるために第三者を雇用することはできません。

秘密競合文書を入手できる医師が親しい友人にいます。病院への定期的営業訪問の際に、その医師から競合相手の文書を共有してもよいと言われました。どうすればよいですか？

競合相手の秘密情報を知りたくないことを丁寧にしかきつぱりと医師に伝えてください。



私たちの世界

- 29 「内部情報」と株式売買
- 30 報道機関と投資家とのコミュニケーション
- 31 公的部門関連と政治活動
- 32 政府機関への情報の提供
- 33 懸念の問題提起と正しい行い
- 35 バクスターの取締役会、Public Policy Committee (パブリックポリシー委員会)、Corporate Responsibility Office (コーポレートレスポンスビリティオフィス)



より持続可能な世界を築くため地域社会と仕事をする上で、バクスターは正しいやり方でビジネスを遂行するという当社の基本信念を決して見失いません。

「内部情報」と 株式売買

バクスターは、会社に関する重要な情報を定期的に発表しています。これらの発表は完全で公平なものであり、正確でわかりやすくタイムリーなものである必要があります。

バクスターが会社に関する重要情報を発表するまで、社員には守秘義務があり、個人的な利益を得るために利用してはいけません。重要な未公開情報に基づきバクスターの株式を売買することは、米合衆国法違反となります。

バクスター社員は、仕事を遂行する過程で他社に関する重要な未公開情報を受け取る場合もあります。社員は、このような情報の秘密を守り、これに基づき他社の株式を売買してはなりません。加えて、社員はバクスターの株式に関する特定の積極的な取引活動（空売り、ヘッジ、マージンでのバクスター株式の購入、担保としてのバクスターの株式の担保差し入れを含む）に従事することはできません。

副社長以上の職位にある社員、および重要な未公開情報に日常的に接する機会のある社員は、デリバティブ取引の制限、場合によっては四半期ごとの「窓口」閉鎖、法務部による株取引の事前確認などの追加義務があります。これらの義務および株式売買に関する一般的情報は、Baxter Securities Trading Policy (バクスター証券取引ポリシー) に記載されています。

「重要な」情報とは、 どのような情報ですか？

重要な情報とは、株式投資家により重要とみなされる情報です。さらに正確に言うと、合理的な株主が投資の意思決定をする際に重要と見なす可能性が高い場合、または入手可能な情報全体を顕著に変えると思われる場合は、重要な情報に該当します。

重要な情報と考えられるものには以下の例があります。

- 事業、製品ライン、技術の買収または一部売却。
- 新製品または研究または臨床試験の開始。
- 財務結果および傾向。
- 規制、訴訟、契約の重大な進展。

ツールボックス

ポリシー

- Securities Trading Policy (証券取引ポリシー)
- Disclosure Policy (開示ポリシー)

リソース

- イン트라ネットのコーポレートポリシーサイト

連絡先

- Corporate Secretary (コーポレート セクレタリー)
- Legal department (法務部)

よくある質問

私が保有するバクスター株式を売りたいのですが、できますか？

あなたが重要な未公開情報を持っていない場合に限り、構いません。そうでない場合は、売却を事前に明確にする必要はなく、喪失または取引制限に基づきます。あなたが持っている情報について疑問がある場合は、Corporate Secretary (コーポレート セクレタリー) チームにお問合せください。

質問がある場合は、コーポレートセクレタリーチームへ連絡してください。

報道機関と投資家とのコミュニケーション

コミュニティーに対するバクスターの名声は、話し合いの適正な機会が設けられており、正確でタイムリーな一貫性のある情報を提供することにかかっています。

バクスターは、報道機関およびファイナンシャル コミュニティーに発言する社員を許可された特定の社員に制限しています。

あなたがバクスターのために発言する権限を明確に承認されていない限り、報道機関からの問合せは Corporate Communications (コーポレート コミュニケーションズ) に、ファイナンシャル コミュニティーからの問合せは Corporate Investor Relations (コーポレート投資家・株主向け広報部) に対応を依頼してください。

チェックリスト

報道機関やファイナンシャル コミュニティーに発言する前や、これらの機関が同席する場合は、以下を自問してください。

- ✓ バクスターのために発言する権限を Corporate Communications (コーポレート コミュニケーションズ) または Corporate Investor Relations (コーポレート投資家・株主向け広報部) から与えられているか?
- 承認されている場合、さらに以下を考慮してください。
- ✓ 報道機関およびファイナンシャル コミュニティーへの発言に関するバクスターのポリシーを確認したか?
- ✓ 提供しようとしている情報は発表済みのものであるか? 未発表である場合、その情報を社外で共有することを許可する書面による承認を得ているか?
- ✓ あなたが発表する情報は、法務部、コーポレートコミュニケーションズ、投資家・株主向け広報部によりレビューされ、重要な未公開情報がないことを確認されましたか?

上記のうち一つでも「いいえ」がある場合、情報を開示する許可を Corporate Communications (コーポレート コミュニケーションズ) または Corporate Investor Relations (コーポレート投資家・株主向け広報部) から得る必要があります。

よくある質問

どのような情報が開示ポリシーの対象となりますか?

ファイナンシャル コミュニティーのあらゆる人 (株主および株式市場従事者など、バクスターの株式を売買すると思われるあらゆる人) に提供するあらゆる情報が開示ポリシーの対象となります。

開示ポリシーの下で、バクスターのためにファイナンシャル コミュニティーに発言する権限を許可されているのは誰ですか?

ファイナンシャル コミュニティーとコミュニケーションを取る権限を有するのは、CEO、CFO、Treasurer (財務担当役員)、Vice President of Investor Relations (投資家・株主向け広報部ヴァイスプレジデント) に限定されます。場合によっては、これらの役員は開示ポリシーの下でバクスターのために発言する他者を指定することができます。そのような指定は、書面によるものである必要があります。

ツールボックス

ポリシー

- Representing Baxter Externally Policy (外部でバクスターを代表するポリシー)
- Disclosure Policy (開示ポリシー)

リソース

- イン트라ネットのコーポレートポリシーサイト
- イン트라ネットのコミュニケーションサイト
- イン트라ネットのコーポレートIDサイト

連絡先

- Corporate Communications department (コーポレート コミュニケーションズ部)
- Corporate Investor Relations department (コーポレート投資家・株主向け広報部)
- Legal department (法務部)

公的部門関連と政治活動

バクスターは会社および患者の利益を推進するため、世界各地でロビー活動や法令作成への意見など、適正な政治活動に定期的に携わっています。

政治プロセス参加に適用される規則は国ごとに大きく異なり複雑であり、違反した場合には重い罰則を伴うことがしばしばあります。一般的に、このような活動は全て、バクスターのGovernment Affairs and Public Policy team (GAPP) (政府関係およびパブリックポリシーチーム) により遂行されるべきです。

ロビー活動に関するグローバルルール
配属地に関わらず、以下に関する政府の意志決定に影響を与えるような全ての努力は、まずGAPP担当者に相談しコーディネートする必要があります。

- ❖ 立法および規制。
- ❖ 入札、契約、助成金。
- ❖ 情報、調査、査察、訴訟に関する要望を除く、バクスターが利害関係を持つその他の問題。

政治献金に関するグローバルルール
配属地に関わらず、バクスターのために政治運動、政党、公務員に指揮されたイベントまたは団体に献金する前に、GAPPまたは法務部に相談してコーディネートする必要があります。

公務員への贈答に関するグローバルルール
配属地に関わらず、公務員への贈答に関するバクスターのポリシーで制約が定められています。

バクスターのGift and Entertainment (贈答および接待) およびAnti-Corruption (腐敗行為禁止) ポリシーを確認して遵守する必要があります。疑問が生じた場合は、法務部またはEthics and Compliance (倫理・遵守) 部にお問い合わせください。

米国内における政治活動に関する追加ルール

- ❖ 連邦・州のロビー活動: Government Affairs and Public Policyとコーディネートする必要があります。
- ❖ 企業の政治献金: 一般的、BAXPACを介する場合を除き、バクスターは連邦候補やその選挙活動に現金または現物による献金を行うことはできません。
- ❖ バクスターが企業献金を行うことは20以上の州で禁止されています。州または地元の候補またはその他の政治運動への献金は、その適切性についてGAPPによる承認を得る必要があります。
- ❖ 旅行、贈答、食事: バクスターが贈答または旅費を提供できる場合は厳しく制限されており、そのような活動は全てGAPPの承認を得る必要があります。

個人的な政治活動

バクスターでは、社員が自由に個人的な政治活動に携わることを奨励していますが、以下が条件となります。

- ❖ 活動が純粋に個人的なものであり、バクスターのためのものではないこと。
- ❖ 役員以上の職位による州政治運動への献金は、まずGAPPの承認を得て州法の遵守を保証すること。
- ❖ バクスターの施設が使用されないこと。
- ❖ 活動が仕事の職責と抵触しないこと。

ツールボックス

ポリシー

- Global interactions Policy (グローバルインタラクションポリシー)

リソース

- イントラネットのGovernment Affairs and Public Policyサイト
- 本書に記載されている「贈答と接待」基準

連絡先

- 地域のGovernment Affairs and Public Policy (政府関係およびパブリックポリシー) 担当者
- Legal department (法務部)

よくある質問

政治候補を応援するためにバクスターの施設を利用できますか？

いいえ。

バクスターの資金を政治候補に献金できますか？

米国内ではできません。米国外の場合、まずGAPP担当者に相談する必要があります。

政治候補を同僚に推薦して、選挙運動への献金を依頼してもよいですか？

はい。ただし、直属の上司またはレポートラインにいない場合は強制と受け取られることを避けるため、依頼できません。

政府機関への 情報提供

バクスターのビジネスには厳しい規制が定められており、政府から情報の提供を求められる場合もよくあります。当社は、適正なルートによる情報提供に関する正当な要請に進んで協力します。

- ❖ 情報提供に関する政府機関による正規の要請は、当該事業部または部門を担当する法務カウンセルに報告する必要があります。ただし、その種の事柄のみ別の事業部または部門が処理できることに法務部が同意した場合を除きます。
- ❖ 全ての召喚状、裁判所命令、および証言録取書、宣誓証言、面接、文書の要請は、当該事業部または部門の担当弁護士に報告する必要があり、弁護士から訴訟責任者に報告する必要があります。
- ❖ バクスター施設の調査または捜査令状の施行を突然要請された場合は、ただちに所属事業部または部門の法務カウンセルに連絡する必要があり、カウンセルから訴訟責任者に報告させます。現地の法律により要求される場合、アクセスを許可する必要があります。
- ❖ 合衆国議会による情報提供の要請は、Office of the General Counsel (ジェネラル カウンセル オフィス) またはVice-President of Government Affairs and Public Policy (政府関係およびパブリックポリシー ヴァイスプレジデント) に報告して適正な対応を仰ぐ必要があります。

よくある 質問

バクスターに関する情報の提供を法律執行官から要請された場合は、どのようなべきですか？

情報を提供する前に、すみやかに法務部に知らせてください。バクスターのポリシーでは、情報を提供する前に必ず法務部に知らせねばならないことを執行官に説明してください。法務部は要請を検討し、要請された情報の開示に召喚状が必要かどうか等を確認します。

ツールボックス

リソース

- イン트라ネットのコーポレートポリシー サイト

連絡先

- Chief litigation counsel(訴訟責任者)
- Vice-President of Ethics and Compliance (倫理・遵守ヴァイスプレジデント)
- Chief regulatory counsel(業事規制カウンセル責任者)
- Vice-President of Government Affairs and Public Policy (政府関係およびパブリックポリシー ヴァイスプレジデント)



懸念の問題提起と正しい行い

バクスターの複雑で規制の厳しい環境では、適切な意思決定を行うことがチャレンジであることもあります。問題を解消するために助言や助力を必要とする場合もあります。バクスターの倫理および遵守基準に関する情報やガイダンスを積極的に求めてください。

バクスターは、基準違反のおそれがある不適切な意思決定や行動を避けるため、疑問や懸念に関するオープンな話し合いを奨励します。バクスター社員は、バクスターの財務、会計、監査、汚職、詐欺に関する基準違反、あるいはその他の会社の利益、モラル、社員、会社資産の物理的完全性が危機にさらされる深刻な懸念が認められた場合に問題提起する義務があります。

社員は、懸念にどのように対応すればよいか、まずは現地のマネジメントまたはリソースに相談してください。その他、[Ethics and Compliance ヘルプライン](#)から、Ethics and Compliance department (倫理・遵守部)、Ethics and Compliance regional counsel (倫理・遵守地域カウンセラー)、Corporate Responsibility Office (コーポレートレスポンスビリティオフィス) にコンタクトを取ることができます。

バクスターでは無報復の環境を実践しており、倫理および遵守に関する懸念を誠実に問題提起する社員やその他の関係者の安全が守られています。無報復ポリシーは、バクスターの上級マネジメントにより積極的にサポートされており、厳格に実施されています。

ETHICS AND COMPLIANCEヘルプライン

[Ethics and Complianceヘルプライン](#)は年中無休、ほぼあらゆる言語で相談に答える体制を整えています。オンラインで報告書を提出したり、ウェブサイトに掲載されている国別フリーダイヤル番号で電話をかけることができます。

[Ethics and Complianceヘルプライン](#)を利用する場合、個人の身元は秘密情報として扱われ、報告書や調査に対応するため知る必要がある人物または担当者のみが情報を共有します。あなたの個人情報、バクスターのGlobal Privacy Policy (グローバル プライバシー ポリシー) およびデータのプライバシーに関する法律に従い保管され使用されます。その国の法律または規則により要求される場合を除き、身元を明らかにする必要はありません。

あなたが意思決定の際にこれらのリソースを活用することで、社員のパフォーマンスと誠実さが尊敬される、責任ある企業リーダーとしてのバクスターの名を保つ上で役立ちます。

よくある質問

所属部署では、手順遂行のための遵守関連基準が守られていないことを皆知っています。きっと誰か他の人がEthics and Complianceヘルプラインに連絡して状況を報告すると思います。私が問題提起する必要があるのでしょうか？

はい。当社の行動規範への違反の可能性を報告し、世界中で認められ信頼されるというバクスターのビジョンをサポートする義務が社員全員にあります。誰かが問題提起することをあてにしてはいけません。

確かな証拠がないのに倫理と遵守に関する懸念を問題提起すれば、バクスターでの私のキャリアが終わってしまうのではないかと恐れています。このような事態にならない、どのような保証がありますか？

バクスターのマネジメントは、倫理および遵守に関して誠意を以て問題を提起した結果として問題提起者が悪影響を受けることのない、オープンな環境の維持に努めています。バクスターのマネジメントは、何らかの報復が報告された場合には迅速に対応し、ただちに是正措置を取ります。バクスター社員による報復行為は許容されません。

倫理・遵守に関する疑問または懸念の問題提起



ツールボックス

ポリシー

- バクスター行動規範

リソース

- イン트라ネットのEthics and Compliance(倫理・遵守) サイト

遵守に関する疑問 または懸念の問題提起

- 所属上司、上長、部門長
- 法務部、人事部、コントローラー、品質部VPなどの部門別専門家
- Ethics and Compliance regional counsel (倫理・遵守地域カウンセル)
- Ethics and Compliance department (倫理・遵守部)
- イン트라ネットのEthics and Compliance (倫理・遵守) サイト
- Corporate Responsibility Office (コーポレートレスポンスビルティオフィス)
P.O.Box 154,
Deerfield, IL 60015, USA
メール: corporate_responsibility_office_deerfield@baxter.com
FAX (社外秘) : 1-224-948-2867
- Ethics and Complianceヘルプライン
www.baxter.com
米国電話番号: 1-844-294-5418
国際電話番号: 各国のフリーダイヤルは www.baxter.com をご確認ください。

バクスターの取締役会、パブリックポリシー委員会、コーポレート・レスポンスイビリティ・オフィス

バクスターの取締役会は、倫理的な環境をサポートし、誠実さを以って結果を達成する助けとなる強力な組織基盤の重要性を認識しています。

取締役会のパブリックポリシー委員会は、バクスターが誠実さを以って事業を遂行し、有効な遵守プログラムが整備され、グローバルコミュニティの社会的に責任ある一員として運営されることを任務としています。

パブリックポリシー委員会の下で、1993年にコーポレート・レスポンスイビリティ・オフィス (CRO) が発足しました。CROは、バクスターの倫理・遵守基準の伝達、社員および重役のためのガイダンスおよび研修の実施、社員が懸念を報告できる複数の経路の維持、遵守の監視を責務としています。

エグゼクティブオフィサーまたは取締役会メンバーに対するバクスターの行動規範の免除は、取締役会の全員一致による承認が必要となります。免除がなされた場合は、関係する法律および株式取引規則の要件に従い、すみやかに株主に開示されねばなりません。

ツールボックス

リソース

- バクスター行動規範
- イン트라ネットのEthics and Compliance (倫理・遵守) サイト
- Public Policy Committee charter (パブリックポリシー委員会憲章)
- www.baxter.com

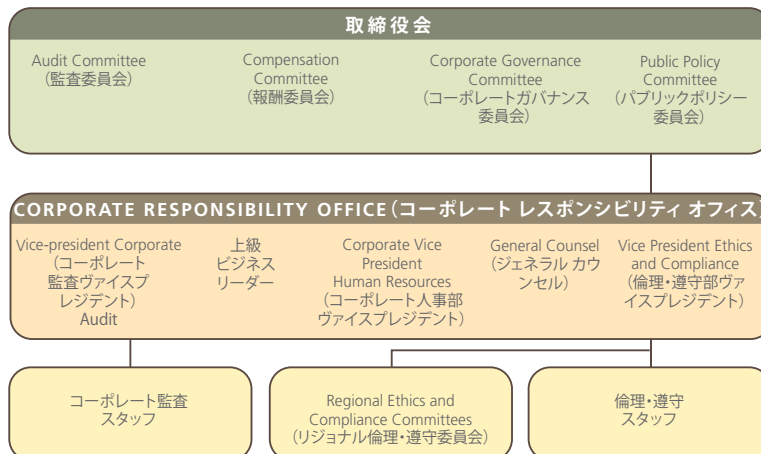
連絡先

- Ethics and Compliance department (倫理・遵守部)

ETHICS AND COMPLIANCE (倫理・遵守) 部はどのような役割がありますか？

Ethics and Compliance (倫理・遵守) 部は、CROの活動を実施します。同部はアジア、ヨーロッパ、南米、米国に担当者が配属されており、Ethics and Compliance (倫理・遵守) 部は遵守ポリシーの策定、研修、遵守の評価、相談、調査を責務としています。

バクスターの倫理・遵守の構造



Baxter

本書に記載されている基準および裏づけとなるポリシーは適宜改訂されることがあります。バクスター社員は、仕事に関係する現行の法律、規則、基準、ポリシー、手順を把握し、遵守する責任があります。

バクスターのイントラネット ウェブサイト上の Ethics and Complianceホームページに本書の最新の現行版が掲載されています。

本書は、バクスターと社員との雇用契約をなすものではありません。

Baxter

Baxter International Inc.
One Baxter Parkway
Deerfield, Illinois 60015

www.baxter.com



© Baxter International Inc., 2016.
版權所有。